

授業シラバス

コース名 バッグメーカーコース

科目名	メイキング基礎実習Ⅱ			授業のねらい 1年次に習得した技術の復習及び新しい技法のバリエーションの習得。
担当教員	櫻井、永尾、紀井、安井			
対象学年	2年			
必修選択の別	必修			
授業時数	192時間	単位数	6単位	到達目標 新たな制作技法と知識を学び、制作できる鞆のスタイル数を増やし、様々なデザインに対応できる力を身につけることを目標とする。
開講期間	2022.4.1～2023.3			
授業形態	実習			
教員紹介	実務経験有＝櫻井(バック製造・修理)			
	メイキング基礎実習Ⅱ-1(口金付きバッグ制作) 内容 口金付きバッグのパターン制作・一本手パターン技法、手縫い技術を学ぶ			
	メイキング基礎実習Ⅱ-2(立体縫製による革小物制作) 内容 立体縫製による小物パターン技法を学ぶ・イセ込み技法を学ぶ			
履修上の注意事項	一年次の基礎技術をふまえ、応用技術に対して注意深く丁寧に作業を行う事が大事である。			
評価方法	各実習における実制作した鞆のクオリティによる評価。 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	オリジナルテキスト【BASIC KNOWLEDGE OF SHOES & BAGS】、学内作成の課題要項を使用			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 バッグメーカーコース

科目名	メイキング造形実習Ⅱ			授業のねらい マーケットやターゲットのサーチを行い、社会・業界に対する新たなアイデアを提案する学習を行う。
担当教員	櫻井、永尾、紀井、安井			
対象学年	2年			
必修選択の別	必修			
授業時数	336時間	単位数	10単位	到達目標 テーマに対する目的・優位性・利便性を明確にし、コンセプト立案した上でのデザイン・制作を行う力を身につけることを目標とする。
開講期間	2022.4.1～2023.3			
授業形態	実習			
教員紹介	実務経験有＝櫻井(バッグ製造・修理)			
	メイキング造形実習Ⅱ-1(マーケティング、ブランディングリサーチから生まれるバッグ制作) 内容 企業連携プロジェクト 企業によるテーマに基づき企業ブランドに沿ったデザイン提案力を学習する			
	メイキング造形実習Ⅱ-2(マーケティング、ブランディングリサーチから生まれるバッグ制作) 内容 企業連携プロジェクト 企業によるテーマに基づき企業ブランドに沿ったデザイン提案力を学習する			
履修上の注意事項	各実習テーマにおけるリサーチ項目を明確にし、リサーチの深掘りをするのが大事である			
評価方法	各課題における提出物のクオリティによる評価。 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	オリジナルテキスト【BASIC KNOWLEDGE OF SHOES & BAGS】、学内作成の課題要項を使用			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 バッグメーカーコース

科目名	デザイン基礎実習Ⅱ			授業のねらい ブランド企画からマーケットリサーチ、トレンドリサーチなど、業界におけるバッグインハウスデザイナー／プランナーに必要なリサーチ業務、デザイン展開を学ぶ。
担当教員	永尾、相田			
対象学年	2年			
必修選択の別	必修			
授業時数	192時間	単位数	6単位	到達目標 ブランド立案からデザイン画によるコレクション作成まで、インハウスデザイナーとしてのスキルを身につけることを目標とする。
開講期間	2022.4.1～2023.3			
授業形態	実習			
教員紹介	実務経験有＝相田(バッグ企画デザイン)			
授業の計画展開	デザイン基礎実習Ⅱ-1(マーケティング演習)			
	内容	既存ブランドリサーチ・ターゲット分析		
	デザイン基礎実習Ⅱ-2(ポートフォリオ制作)			
	内容	学内就活イベント“HELLO”用ポートフォリオ制作		
	デザイン基礎実習Ⅱ-3(デザインコレクション制作)			
	内容	シリーズ展開を学ぶ・コレクションデザインを学ぶ		
	デザイン基礎実習Ⅱ-4(コンセプトブック制作)			
履修上の注意事項	展開したデザイン展開をコンセプトブックにまとめる方法を学ぶ			
	デザイン基礎実習Ⅱ-4(デザイン史、トレンドからの演習)			
	内容 国内外の歴史やトレンドからの発想、レポート作成			
履修上の注意事項	ブランドやマーケットのリサーチにおいて、日常的に世の中で売られている商品群をよく観察する事が大事である			
評価方法	各実習における実制作した作品のクオリティによる評価。 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 バッグメーカーコース

科目名	卒業制作		授業のねらい 2年間で学習した技術や知識を活かし、社会・業界に対する新たなアイデアを提案する学習を行う。	
担当教員	櫻井、永尾、紀井			
対象学年	2年			
必修選択の別	必修			
授業時数	272時間	単位数	8単位	到達目標 各学生が自身のテーマからコンセプト立案をし、作品を完成させることを目標とする。
開講期間	2022.4.1～2023.3			
授業形態	実習			
教員紹介	実務経験有＝櫻井(バック製造・修理)			
	卒業制作Ⅱ-1(卒業制作)			
	内容 業界社会に提案する新たな鞆を制作する			
	卒業制作Ⅱ-2(卒業制作のためのデザイン制作)			
	内容 各自でテーマを決め、業界社会に提案する新たな鞆をデザインする			
履修上の注意事項	二年間の実習の中から、個人の興味と社会との繋がりを良く観察することが大事である			
評価方法	各課題における提出物のクオリティによる評価。 *『授業の計画展開』にある課題毎に成績評価します。			
テキスト	なし			
参考文献	なし			

授業シラバス

コース名 バッグメーカーコース

科目名	コンピューター実習 II		授業のねらい Rhinocerosソフトを使用し、基本的な3DCADソフトの操作方法を知る。	
担当教員	本多			
対象学年	2年			
必修選択の別	必修			
授業時数	32時間	単位数	1単位	到達目標 各自がデザインした持ち手ハンドルを造形可能な形状に完成させることを目標とする。
開講期間	2022.4.1～2023.3			
授業形態	実習			
教員紹介				
授業の計画展開	コンピューター実習 II-1 (RhinocerosによるCADソフト実習) 内容 Rhinocerosの応用操作。立体作成チュートリアル。 オリジナルデザインハンドル制作			
履修上の注意事項	造形可能な形状であること(各部位の寸法、パーツ同士のクリアランス、閉じた形状)			
評価方法	デザイン、機能、CADソフト操作能力を総合的に評価。			
テキスト	ヒコ・みづのジュエリーカレッジ オリジナルテキスト			
参考文献	なし			